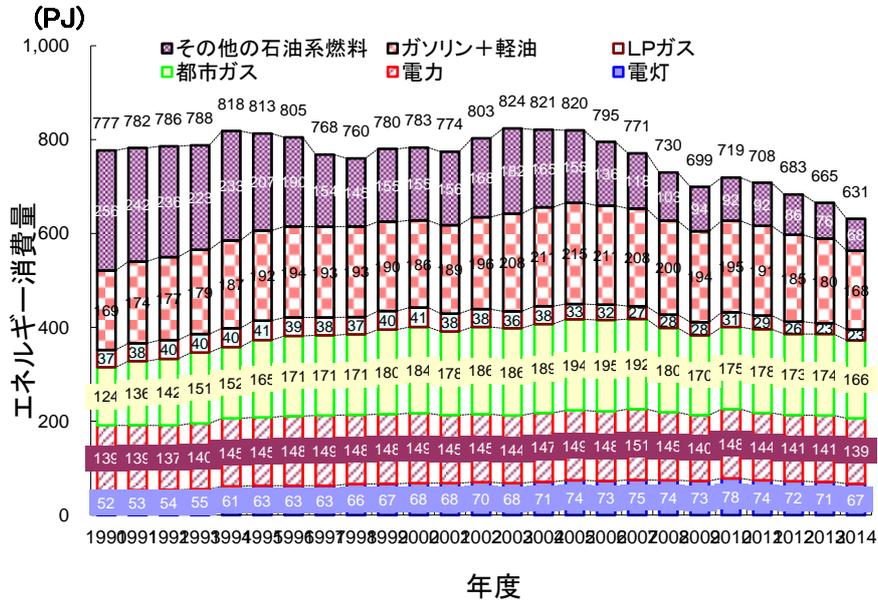


4-2 大阪府域におけるエネルギー消費量の推移

府域の石油製品の販売量等から算定したエネルギー消費量について、2014年度は1990年度と比べ18.8%減少し、前年度と比べても5.1%減少しています。燃料の種類別では、電灯、都市ガスの伸びが特に大きく、1990年度と比べ、それぞれ28.8%、33.9%増加しています。ガソリン・軽油を含む石



※大阪府統計年鑑の油種別石油製品販売量等より作成。